

## 経営講座

### 「新：高知県で儲かる会社を創る方法」

#### 第19回テーマ

高知県の地方自治体の力での「数多くの儲かる会社創り(地方創生)」はこうすればできる。

#### ※他県の成功例より学べること。その3

「資金がなくても成功できる。」について詳説する。

これまで他県の地方自治体の町長、地方公務員、住民による「数多くの儲かる会社創り」即ち「地方創生」の成功例を紹介したが、ここではこれらの成功例から学べることを詳説する。

私は「他県の自治体に出来て、高知県の自治体に出来ないことは無い」と確信する。

#### 資金がなくても成功できる。

他県の成功例について、「自己資金の有無、必要資金、必要資金の出所」を一覧表にする。

自治体	自己資金	必要資金	必要資金の出所
島根県海士町	なし	5億円	町長、職員、議員の給料削減
岐阜県東白川村	〃	不要	
山形県天童市	〃	〃	
静岡県熱海市	〃	〃	
青森県田舎館村	〃	〃	
シンガポール共和国	〃	1,320万円	シンガポール政府観光局

これを見ると自己資金は全てが無しである。必要資金は海士町の5億円とシンガポールの1,320万円。海士町は町長自ら給料を減額し、それに職員や議員等が給料削減をして必要資金を工面し、シンガポールは僅か1,320万円で観光の目玉(象徴)を創出している。

うちの市町村は資金が無いから「数多くの儲かる会社創り(地方創生)」は出来ない。よく聞く話である。これは単なる言い訳である。このような言い訳を言っている間は、絶対に成功しないのだ。

これらの成功事例から、資金が無い自治体でも、「数多くの儲かる会社創り」即ち「地方創生」の成功は可能だということである。

従って、高知県下の資金が無い市町村も希望を持って、この「勝利戦術」に取り組んで頂きたい。

資金が無くても、成功例に掲げた6自治体は成功している。

< 龍馬社長大学 学長 奴田原 惇郎 (ぬたはら・あつお) >